

北見市高齢者相談支援センター北部通信

～北見市高齢者相談支援センター北部は高齢者の「総合相談窓口」です。
お一人おひとりのご相談に対応し、地域での活動も応援します！～

発行:北見市高齢者相談支援センター北部(北見市北部地区地域包括支援センター)
北見市高栄西町7丁目11-4 令和2年7月31日発行

☎ 22-7800
24時間対応

7 月号

第1回北部地区支え合いの地域づくり会議(第2層協議体)を開催

前期に引き続き、座長に豊福猛さん、副座長に中村嘉孝さんが選任されました。
第2期委員は10名の方が1期目に引き続き留任、1名の方が新しく就任しました。

令和2年5月29日(金)に、第1回『北部地区支え合いの地域づくり会議(第2層協議体)』を開催しました。

初めに、当センターを運営する北見市社会福祉協議会の渡部真一会長より委嘱状が交付され、委員からは支え合いの地域づくりに向けて抱負が語られました。

また、前年度に引き続き座長には、豊福猛さん(緑ヶ丘)が、副座長には中村嘉孝さん(美山)が選任されました。

議題では、「令和2年度思いやり届け隊(窓ふき)事業」について協議いただき、昨年度の反省点、今年度の開催エリア、実施時期、雨天時の対応、ボランティア確保の方法などについて話し合われました。

第2回の会議は令和2年7月16日(木)を予定しており、「令和2年度思いやり届け隊(窓ふき)事業」の内容について、さらに検討いたします。

支え合いの地域づくり会議の進捗状況は、この北部通信などを通じて皆様にもお伝えしていきます。

委員の皆様には今後、具体的な取り組みについて協議を重ねていただきますが、『支え合いの地域づくり』は委員の皆様をはじめとして、何より地域の皆様のご理解とご協力が欠かせません。今後とも変わらぬご支援の程をよろしく願いいたします。



第1層・2層協議体の役割



第1層は

- ・北見市全域に関わる課題等の協議や方針の決定
- ・第2層協議体の取り組みの共有
- ・第2層協議体で対応が困難な課題への解決に向けた協議 など

第2層は

- ・地域の高齢者支援ニーズ及び地域資源の把握、問題提起
- ・支援やサービスの担い手となるボランティア等の養成
- ・高齢者等が担い手として活躍する場の確保
- ・支え合いの地域づくりに資する学習の機会の検討 など

★ 座長 豊福 猛さんにお話しを伺いました



地域住民主導による「支え合いの地域づくり会議」も3年目を迎えました。高齢者が元気で生きがいを持ち住み慣れた地域で自分らしく生活し安全で安心した暮らしを守るため、地域の課題を理解し具体的な取り組みを協議して多くの事業を行ってきました。「窓ふきボランティア」や「だんだん菜園」の活動等に多くの参加者が加わり「点」から「面」への広がりがみられます。今年度も北部地区地域包括支援センターと情報を共有して高齢者のサポートをしていきたいと思っております。

★ 長根 勇さんにお話しを伺いました

5月から委員となりました長根 勇(ながね いさむ)と申します。北見市第4民生委員児童委員協議会の一員として活動しております。高齢者の方や児童が安心して暮らしていける地域づくりに少しでもお役に立てるよう協力させて頂ければと思っております。



認知症のひとを地域でみまもり支える ～認知症ケアパスの活用方法～

新型コロナウイルス感染予防のためには3密(密閉空間、密集場所、密接場面)を避けることは重要ですが、認知症の人が交流の場に行けなかったり、認知症の人を介護している家族が気分転換や息抜きができなかったり、外出の機会が少なくなったために自分たちだけで抱え込んでしまい、どうしたらいいのかわからない人がいるかもしれません。

当センターにおいて、前年度より定期的開催している「オレンジカフェ(認知症カフェ)ぼたん」は、地域の人、認知症の人やその家族が気軽に訪れ、地域の人が認知症について知ることができる良い機会となり、認知症の人や家族にとっては地域の人との交流や専門職に相談できる場になったと感じています。

2月以降は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「オレンジカフェぼたん」を開催できない状態が続いていますが、新型コロナウイルスの動向を見ながら再開したいと考えています。

北見市認知症ケアパスをご存じですか？

認知症ケアパスとは、認知症の人や家族を支援するための情報と、認知症の状態に応じて利用できるさまざまな支援についてまとめたガイドブックのことです。

「心配な人がいる」「不安に思っていることがある」など、どうぞお気軽にご相談ください。

認知症ケアパス一覽					
認知症の状態や症状など、経過に応じ利用できる支援・サービスは異なります。経過がどの段階なのかを把握して、最も適した支援やサービス、また必要な医療などを受けるようにしましょう。					
認知症の経過 <small>※右に行くほど発症から時間が経過し、進行している</small>	気づき・発症期		軽度	中等度	重度
	認知症の疑いがある	認知症を有するが日常生活は自立している	誰かの見守りがあれば日常生活は自立している	日常生活に手助けや介護が必要	常に介護が必要
相談	高齢者相談支援センター(地域包括支援センター) / 認知症初期集中支援チーム / 認知症地域支援推進員 居宅介護支援事業所 / 認知症の人と家族の会 かかりつけ医または認知症疾患医療センター / もの忘れ外来 市の相談窓口(北見市保健福祉部介護福祉課・保健センター(健康推進課)・総合支所(保健福祉課) / 北見保健所(こころの健康相談))				
予防	高齢者クラブ / 地域サロン / サークル活動等 介護予防事業(元気アップ講座など) / 通所サービス(デイケア・デイサービス) 健康診査				
生活支援	配食サービス・宅配サービス(スーパーの宅配サービス) / シルバー人材センター 通所サービス(デイケア・デイサービス) 日常生活自立支援事業 / 成年後見制度 訪問介護(ホームヘルパー) 小規模多機能型居宅介護(通所、訪問、宿泊)				
見守り	民生委員の見守り・訪問 / 近隣住民の見守り(認知症リポーター・認知症リポーターがいるお店・高齢者クラブ・町内会・地域サロン) / 民間の見守りサービス 徘徊高齢者位置検索サービス / SOSネットワーク / 高齢者福祉サービス(安否確認サービス・配食サービスなど)				
家族支援	介護教室・家族介護者交流会 認知症の人と家族の会・認知症カフェ				
身体介護	通所サービス(デイケア・デイサービス) / 訪問介護(ホームヘルパー) / 訪問入浴 / ショートステイ 小規模多機能型居宅介護(通所、訪問、宿泊)				
医療	かかりつけ医 もの忘れ外来・精神科 認知症疾患医療センター 訪問看護				
住まい	自宅(住宅改修・福祉用具貸与・特定福祉用具購入) 高齢者向け住宅(有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅等) 養護老人ホーム / 経費老人ホーム(ケアハウス) / 認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 介護老人福祉施設等				

④ 「きたみ あったか見守りガイドブック(ダイジェスト版)」より ⑤

☆ センターに新たな職員が仲間入りしました



センター長 牧野 俊樹

4月から“センター長”として配属されました、**牧野 俊樹(まきの としき)**と申します。

住みなれた地域で暮らし続けることができるようお手伝いをしたいと考えております。よろしくお願いいたします。

4月より“生活支援コーディネーター”として配属されました、**橋本 直拡(はしもと ただひろ)**と申します。

今年3月まで、高齢者相談支援センター留辺蘂で勤めておりました。北部地区で新たなスタートを切ることとなりましたがこれまでの経験を生かして、早く皆様のお役に立てるように努めますので、よろしくお願いいたします。



生活支援コーディネーター 橋本 直拡